

令和6年3月号

# ゆう's ネット

つくり ずこしづつ行こまいか

# ENA

発行／恵那市青少年育成市民会議 第46号



## 見えていますか？ 街での、子どもたちの姿



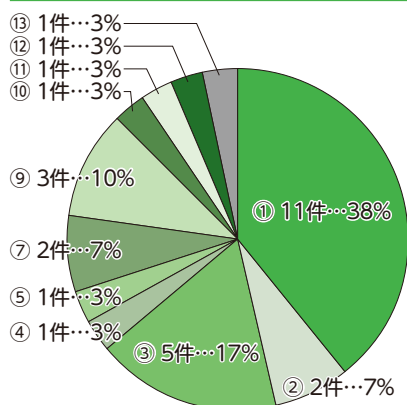
恵那市青少年育成市民会議では毎年、青少年健全育成のためのアンケートを実施しています。市内の18歳以下の青少年（小・中・高校生）が、どのような行動をとっているかを知り、生徒指導や警察の見守りなどに役立てることが目的です。青少年がよく立ち寄る可能性のある市内店舗などを対象に、青少年の行動について回答していただきました。ここでは、その結果の一部を紹介します。

アンケート期間 令和5年7月21日～8月31日

依頼店舗数 70

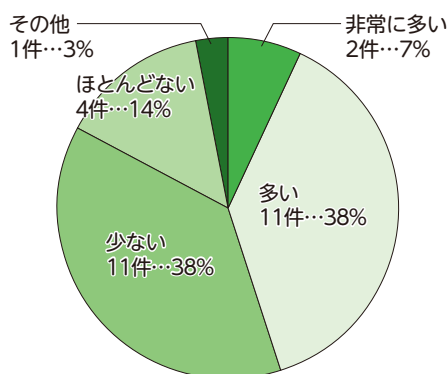
回答率 41.4% (前年度比3.9%増)

回答があった店舗の業種

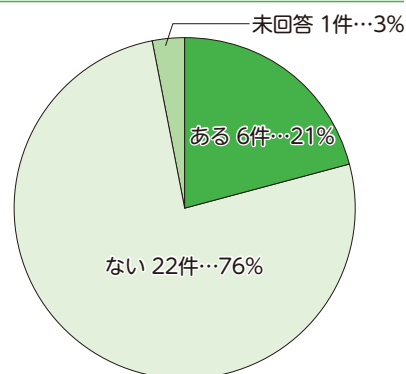


- ① コンビニエンスストア
- ② レンタルビデオ店
- ③ スーパーマーケット
- ④ 書店
- ⑤ ホームセンター
- ⑥ ゲームセンター
- ⑦ 薬局
- ⑧ 菓子店
- ⑨ 飲食店
- ⑩ 酒屋
- ⑪ 衣料品販売店
- ⑫ カラオケ店
- ⑬ その他

青少年の店への立ち寄り



ここ1年ほどで青少年による被害を受けたことがあるか



### 青少年の様子について、いいなと感じること

- ごみを捨てる際、きちんと分別をしてくれる。(コンビニエンスストア)
- 皆挨拶ができる。(カラオケ店)
- 店内で大声で叫んだり走り回ったりする様子もなく、注意する事はほぼありません。友達同士仲良くお買物されている感じです。(スーパーマーケット)
- 買い物をしたあとにありがとうと言ってくれる。(コンビニエンスストア)
- 係員へ挨拶ができる学生が多く、感心している。(運輸業)



### 気になること

- 陳列している商品を雑に扱う子がいた。店内で大声でしゃべり、他のお客様の迷惑になる。未成年のお酒、タバコの購入は多く、断り切れない不安あり。(コンビニエンスストア)
- 親と同伴で来店した子どもが店内を走り回る。他の人とぶつかりそうであぶない。ケガをしてもお店としては保障できかねる。(コンビニエンスストア)
- 店内で大声で騒ぐ。(レンタルビデオ店)
- 大人数になると、騒ぎ声が大きくなりやすい。(飲食店)
- 未成年者の喫煙者がここ数年減少傾向にあったが、近年増えてる？(カラオケ店)



このアンケート結果は、店名など個人情報を伏せた上で、市内の小中学校や警察署などに提供し、生徒指導や警察の見守りなどに役立てます。

11月  
7日

## 落語から親のあり方を学ぶ研修会を開催

恵那文化センターで自治会青少年育成推進員研修会を開催し、各地域から130人が参加しました。

第一部は、落語家の笑福亭松枝師匠<sup>しょうし</sup>を招き「子から教わる親のあり方」と題した講演会を行いました。ステージ中央に設置された高座から発せられる師匠の話しぶりには、人を惹きつけるものがあり、約1時間の講演でしたが、あっという間に過ぎた気がします。笑いの中にも、「子どもとどう関わったらよいか」「子どもにどんな言葉をかけたらよいか」など、親としてのあり方を考えるヒントが多い講演でした。

第二部では、地域の実践発表が行われ、中野方町青少年育成町民会議と岡岡町青少年町民会議がそれぞれ地域独自の取り組みを発表しました。

11月  
11日

## 「秋のこどもまんなか月間」で 高校生も一緒になって街頭啓発を実施



11月は、こども家庭庁の主唱による「秋のこどもまんなか月間」（旧称：子ども・若者育成支援強調月間）です。恵那市青少年育成市民会議では、子どもや若者の育成支援活動への理解が広がり多くの方の参加につながるよう、毎年度、啓発活動を行っています。

今年度も、市内の大型スーパーマーケット4カ所<sup>4カ所</sup>で、出入口をお借りしてティッシュやチラシなどを配布しました。その後、周辺の歩道のごみ拾いを行いました。

少年センター指導員である恵那保護区保護司会や学校教諭、PTA 役員などの皆さん、有志の市内高校生ボランティアなど42人の参加がありました。

「秋のこどもまんなか月間です!」「地域みんなで子どもたちを支援しましょう!」と声掛けしながら、啓発物資の入ったエコバックを配布しました。



### 参加した高校生ボランティアの感想

- ・たくさんの人たちと関わってよかった。
- ・地域の方々と触れ合えて有意義だった。
- ・なかなか啓発グッズをもらってもらえないこともあった。もっと知ってもらえたらと思った。
- ・これからは他の啓発活動にも積極的に参加したいと思った。

11月  
19日

## 青少年育成に貢献。 1団体と9個人が県民大会で表彰を受ける

岐阜県青少年健全育成県民大会が飛騨市文化交流センターで行われました。

青少年の育成に貢献した個人や団体への表彰式があり、恵那市からはリコーえなの森中山道里山協議会と、恵那保護区保護司会の9人が表彰されました。おめでとうございます。



### 表彰された皆さん

【団体】リコーえなの森中山道里山協議会

【個人】恵那保護区保護司会

三宅 勝彦さん、川口 裕二さん  
坂 英承さん、岡庭 隆さん  
渡邊 保幸さん、中嶋 恵子さん  
柴田 正樹さん、栗原 芳弘さん  
安田 和枝さん





# ピカチュウ

と光る

☆☆☆☆

校 学生を見つけたよ!



地域の方と一緒に3種類のパンを作り、発酵の力で膨らんでいくところを観察できて良かったです。



恵那農高

## 第13回全国発酵食品サミット in えなで恵那農高生が活躍

11月25日(土曜日)、26日(日曜日)に開催された第13回全国発酵食品サミット in えなで、恵那農業高等学校食品科学科の生徒が活躍しました。

同校では、日常的に味噌や醤油、パンなどの発酵食品の製造実習を行っており、さらに、2年前からは麴を使った地域の課題解決・まちおこしにも取り組んでいます。

このように発酵を学ぶ生徒たち。全国発酵食品サミットでは、パン作り講座や発酵で風船を膨らますワークショップ、発酵食品の販売、発酵微生物の観察体験、パネルディスカッションでの取り組み発表を行いました。

この日のために恵那を代表するグルメ「えなハヤシ」と「発酵食品」を掛け合わせた「えなハヤシまん」を開発し販売。高校生ならではのアイデアが詰まった商品で、お昼前に完売してしまう人気ぶりでした。

若い世代の活躍により、発酵食品のみならず、発酵のまちとしての恵那の魅力が伝わるイベントになりました。

## 町民会議の活動

### 大井町



11月3日(金曜日・祝日)に恵那東中学校で「親子防災デイキャンプ」を開催しました。大井小学校の学校運営協議会で「最近の子どもはマッチも擦れない」「家庭での防災学習が必要」との話があったことから、昨年に続き今年で2回目の開催となりました。

この日は小学生の保護者を中心に61人が参加。防災士の岩井さんや東中の防災リーダーの生徒の協力も得て、火起こしや新聞紙での食器作り、給水所の設営、防災ベッドの組み立て、地震体験車など多くの学習をしました。

### ～大井町推進員の感想～

災害の備えや避難時の行動などに役立つ体験ができ、「自助」「共助」の重要性を感じました。



### 上矢作町

11月5日(日曜日)上矢作中学校グラウンドで第1回「かみやはぎフェス」を開催しました。ラリーカーの展示や働く車の乗車体験、協賛企業様ブースでの企業説明や血液年齢診断、スマホ診断や占いなど、子どもからおじいちゃんおばあちゃんまで、地域問わずどなたも楽しんでもらえる内容を企画しました。自由参加の運動会では、3チームに分かれて綱引きや玉入れ、リレーを行いとても盛り上がりました。大井太鼓振興会の皆様のご協力による太鼓競演もありました。



### ～上矢作町推進員の感想～

初めての開催で参加者不足を心配しましたが、総勢300人ほど来場いただき、大変好評でした。



# 第21回 下田歌子賞 受賞作品が決定

第21回下田歌子賞の受賞作品が決定しました。

下田歌子賞とは、1854年に美濃国岩村藩（現在の岩村町）で生まれた、わが国の女子教育の先駆者で実践女子学園創設者の下田歌子先生をふるさとの先人として顕彰しようと創設された公募賞です。今回のテーマは「夢」。小学生・中高生・一般の3部門に分けエッセイと短歌を募集したところ、エッセイは1,741点、短歌は2,835点の応募がありました。

応募作品は、下田歌子賞実行委員会と PHP 研究所での事前選考を経た後、作家の童門冬二さんや東洋大学名誉教授の吉田公平さん、女優で元宝塚歌劇団の初風緑さん、実践女子大学・実践女子大学短期大学部学長の難波雅紀さん、月刊誌『歴史街道』特別編集委員の寺田昭一さん、小坂喬峰恵那市長の6人による最終選考が行われ、受賞作品が決定しました。

ここでは、受賞者のうち市内小中高生の方を紹介します。

## エッセイの部 テーマ「夢」

### 小学生の部

最優秀賞	ぼくの夢	長島小学校6年	牧野 友祐
優秀賞	もう一つのゆめ	長島小学校4年	今井 陽菜乃
	優しい人になりたい	岩邑小学校6年	堀井 健成
佳作	将来の夢	長島小学校6年	伊東 里依紗
	将来の夢	長島小学校5年	小木曾 咲月
	プログラマーになるために	長島小学校5年	小栗 凱成
	絵本作家	山岡小学校6年	近藤 里虹
	前向きにがんばり通訳に!	岩邑小学校5年	西尾 彩希
嬰鳴協議会賞	わたしのゆめ	長島小学校1年	山本 笑輪

### 中高生の部

優秀賞	今日も私は学校へ行く	岩邑中学校3年	河合 里央羅
佳作	地域の役に立てるように	恵那北中学校1年	瀬瀬 璃愛美

## 短歌の部 テーマ「夢」

### 小学生の部

最優秀賞	あぎやかに にぎろいっかん わぎをこめ ぼくはせかいの すししょくにん	岩邑小学校1年	小栗 充貴
優秀賞	夢はなに 聞かれてみても 分からない もう少しだけ 子供でいたい	岩邑小学校6年	宮澤 煌成
入選	ぼくの夢 コックになって かなえるよ 食たくかこむ みんなの笑顔	大井第二小学校5年	今井 蒼偉
入選	海を越え 各地の人に 届けたい きれいな水と 優しい心	明智小学校6年	横光 きなり

### 中高生の部

入選	ぼくの夢 人を助ける 消防士 父にあこがれ 9年間	串原中学校1年	安藤 摩斗生
入選	やさしくて 笑顔あふれる 保育士を 短冊にたくし 努力続ける	恵那北中学校2年	瀬瀬 わか

## 恵那市子連

## 楽しい活動いっぱい！中学生ボランティアを募集中！

恵那市子ども会指導者連絡協議会（恵那市子連）では、子ども会会員（小学生）の健全育成を目的に活動しています。

### 主な年間活動 親子サマーキャンプ（7月）・ドッジビー大会（11月）・かるた取り大会（2月）

競技や遊びなどでサポート役となって、小学生の子どもたちのために活動してくれる中学生ボランティアを募集しています。一緒に楽しい時間を過ごしましょう。まずは気軽にお問い合わせください。



親子  
サマーキャンプ



ドッジビー大会



かるた取り大会

〇お問い合わせ 恵那市子ども会指導者連絡協議会事務局（生涯学習課） TEL 0573-26-6853